

2026 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 ニデック株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 岸田 光哉
取 引 所 東証プライム (6594)
所 在 地 京都市南区久世殿城町 338
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 渡邊 啓太
電 話 (075) 935-6150

「ソフトウェア技術開発センター」の設立について

～全社統括機能の集約とインド拠点の再編により、ソフトウェア主導のソリューションビジネスへ転換～

ニデック株式会社（以下、当社）は、2026 年 10 月 1 日付で、CTO 直轄の組織として「ソフトウェア技術開発センター」（以下、同センター）を設立いたします。

【設立の背景と目的】

近年、製品の高度化に伴いソフトウェア開発の重要性が飛躍的に高まっています。当社は注力事業をはじめとするグループ全般の製品のさらなる高付加価値化を図り、従来のコンポーネント単体の提供からモジュールおよびソリューションビジネスへの構造転換を加速させるため、全社のソフトウェア統括を担う同センターを立ち上げます。

また、本戦略の一環として、当社子会社のニデックアドバンステクノロジー株式会社がインド・カルナータカ州ベンガルールに置く拠点「NIDEC ADVANCE TECHNOLOGY INDIA PRIVATE LIMITED」を当社直轄の運営体制へ移管いたします。2026 年 11 月 1 日付（予定）で社名を「NIDEC INDIA SOFTWARE CENTER PRIVATE LIMITED」（ニデックインドソフトウェアセンター株式会社）に変更し、同センターの推進のもと、グループ全体のソフトウェア開発を主導するグローバル拠点として機能を強化してまいります。

これらの一元管理体制の構築により、グループ内におけるソフトウェア人材および知的財産の最適配分、技術流出の防止、ならびに開発の効率化と品質確保を実現いたします。

【同センターの概要】

・所在地： 神奈川県川崎市幸区新川崎 2-8（ニデック新川崎テクノロジーセンター内）

・所長： 和田 浩典

・主な事業内容：

- 1) **高付加価値ソリューションの創出**：ソフトウェア技術を活用したプロダクトの高度化およびソリューションの提供
- 2) **ガバナンスとリソースの一元管理**：グループ内のソフトウェア人材・知的財産の統合管理、ならびに品質・セキュリティリスクの横断的統括
- 3) **開発プラットフォームの企画・開発**：次世代製品群を支える全社共通ソフトウェアプラットフォームおよび次世代開発プロセスの構築
- 4) **グローバル拠点の最適活用**：ニデックインドソフトウェアセンターとの連携強化による外部依存度の低減、技術流出防止、および開発コストの最適化